

■コント「週刊文潮」

【SE】海の波の音。サングラスをかけた女優の花岡洋子が浜辺でビーチチェアに寝そべり、カラフルなトロピカルドリンクを飲んでいる。水泳用のシュノーケルとマスクをした男が女優に近づき、声をかける。

週刊誌記者1 (シュノーケルとマスクを取り) 週刊文潮です。

花岡洋子 ギャ————ッ!!

週刊誌記者1 世間を騒がせている不倫騒動について一言。

花岡洋子 ここは、あんた、プライベートビーチよ! どうやってはいつたの!?

週刊誌記者1 浜辺に囲いがしてあったので、沖の船から泳いで来たんです。

花岡洋子 泳いで来た!?

週刊誌記者1 私、学生時代にトライアスロンの選手だったんで、お前が行けと。

花岡洋子 よくもまあ、フロリダまで追いかけてきたわね!

週刊誌記者1 日本じゃこの話題で大騒ぎですから。

花岡洋子 すごいわ、週刊文潮!

週刊誌記者1 本当に大臣と不倫の関係だったんですか?

花岡洋子 ノー・コメント。

週刊誌記者1 週刊誌に掲載された密会写真に関してご意見は?

花岡洋子 ノー・コメント。

週刊誌記者1 大臣が閣僚を辞任するかもしれないという報道については?

花岡洋子 ノー・コメント。

週刊誌記者1 大臣の子供を妊娠したという噂が流れましたが、それについては?

花岡洋子 (震えた声で) ノー・コメント。

週刊誌記者1 不倫は悪いことだと思わなかったんですか?

花岡洋子 うるさいわね! 私だって、なんでこうなっちゃったのか、どこから間違えたんだろうって思いはあるの。少なくとも最初は、彼が結婚して

いるとか、子供が3人いるとか、大臣やってるとか、もう全然知らなかったの!

週刊誌記者1 大臣であることも知らなかったんですか!

花岡洋子 知らなかった。だって、何覚かだつて知らなかった。政治に興味ないのよ。この間のクイズ番組で今のアメリカの大統領の名前はって言われて、

ジョージ・ワシントンって答えちゃった。そのくらい知らないのよ。

花岡洋子 じゃあ、男が名前を隠して付き合ってたってことですか?

週刊誌記者1 そんな言い方したら男が悪いみたいじゃない。ね? 大人どおし、むしろ何も聞かない方がいい時もあるのよ。根掘り葉掘り聞かない方が。

花岡洋子 でも、男の方はあなたが有名な女優と知ってましたよねえ。

週刊誌記者1 そりゃ、どうかなあ。まあ、映画とかは見えてないと思いますよ。

花岡洋子 私は、全部見てますけどね。

週刊誌記者1 そう? あの人は、どこかで見た顔だ、くらいじゃない? もうこれ以

花岡洋子

週刊誌記者1

花岡洋子

週刊誌記者1

花岡洋子

週刊誌記者 1

上はだめ。しゃべりませんよ！

花岡洋子

選挙があるからですね。

週刊誌記者 1

え？
選挙があるから、彼に不利なことは言えないんですね。

花岡洋子

出てっつて！ プライベートビーチだから、通報したら捕まるわよ！ も

う終わり！

週刊誌記者 1

妊娠してますね。

花岡洋子

えっ？

週刊誌記者 1

妊娠してるでしょ、花岡さん。

花岡洋子

(ちよつと恐れる) 顔に出てる？

週刊誌記者 1

こちらへ来て二度ほどフランク・ジョーダン医師のクリニックに通つて

ますね。妊娠したからではないんですか？

花岡洋子

風邪ひいたのよ！

週刊誌記者 1

ジョーダン医師は産婦人科のお医者さんです。

花岡洋子

産婦人科の医者は風邪くらい治せないって言うの!? 私の母は団子屋だ

つたけど子供の風邪くらい治したわよ！

週刊誌記者 1

今何ヶ月？

花岡洋子

四ヶ月。(しまった!という顔)・・・父親の名は言わないわよ! 絶

対言わないから!

週刊誌記者 1

大臣は子供を認知してくれるんですか？

花岡洋子

(泣き声) 知らないわよ!

週刊誌記者 1

話し合ってるじゃないんですね。こちらに大臣から連絡はありましたか？

花岡洋子

いいえ。

週刊誌記者 1

電話もかかってこない？

花岡洋子

・・・まったく。

週刊誌記者 1

妊娠した女性をほっとくつもりなんですかね？

花岡洋子

あの人は日本の国のことを心配しなけりゃいけないの。難しい問題を山

ほど抱えてんの。女のことなんか心配してるヒマはないのよ!(泣き顔

になる) いいからもうほっといて! 何もしゃべらないから!

尊敬します。彼のキャリアに傷をつけてはいけないという気持ち。

週刊誌記者 1

だってそうでしょ。彼は、将来総理大臣になれる人なの。そんな人のキ

花岡洋子

ャリアに傷つけて、もし総理大臣になれなかつたりしたら、私、一生悔

やんでも悔やみきれない(顔を両手で押さえて嘆く)。

週刊誌記者 1

同情します・・・あなたのような相手を思う気持ち、あいつにもあつ

たらよかつたんですが。

花岡洋子

・・・どういうこと？

週刊誌記者 1

我々の取材に対して、大臣側がなんと答えているかご存知ですか？

花岡洋子

(首を振る) いえ。

週刊誌記者 1

あなたには聞かせたくない内容です。

花岡洋子

言っつて。私も聞いたことないから。

週刊誌記者 1

大臣は、あなたとの不倫はまったく事実無根で、選挙の年に妨害しよう

週刊誌記者 1

とする悪質なデマだと言っつています。

花岡洋子
週刊誌記者 1
そうよ。だから言ったでしょ、なんにもないって。

花岡洋子
週刊誌記者 1
ですからもし女性が関係があったと主張するなら、断固として戦うと。

花岡洋子
週刊誌記者 1
(声が震える) 私と戦うの？

花岡洋子
週刊誌記者 1
はい。しかも、大臣サイドは、あなたのこれまでの男性遍歴、婚約破棄事件、数度に渡って騒がれた有名俳優との恋の噂などを取り上げて、大臣の恋の相手など、絶対に考えられないと言っています。

花岡洋子
週刊誌記者 1
(混乱)・・・そりゃ考えられないでしょう。大臣だもの。

花岡洋子
週刊誌記者 1
あなたの妊娠の可能性についても、「あの女優は恋多き女性だから、誰が父親なんて分からないんじゃないか」と言いました。

花岡洋子
週刊誌記者 1
(混乱) そうなんだ・・・私は分かっているけど。

花岡洋子
週刊誌記者 1
話を聞いていて、あの人は、今の地位や家族を失いたくない人だと分かりました。私分からないのは、あなたがどうして、それほど自分を犠牲にしてまで、あんな男の立場や名誉を守ろうとしているのかってことです。女優の仕事ですべてキャンセルして、妊娠した身体で密かに外国へ行って出産し、彼に迷惑がおよぶことは何もしゃべらず、産まれて来た子供に対しても責任を負わせないなんて。私も分からない・・・どうしてなの？

花岡洋子
週刊誌記者 1
それは花岡さん。あなたが利用されてるからです！

花岡洋子
週刊誌記者 1
男の身勝手のために！ 気づいてください！

花岡洋子
週刊誌記者 1
(怒りに震え、泣き出す) 誰が父親か分からないですって!?

花岡洋子
週刊誌記者 1
このままあなたがしゃべらないと、それをいいことにどんどん男にとって都合のいい方に話がつくられてしまいます！ 花岡さん。僕が泳いでここまでやってきたのも、あなたを救いたいという気持ちからなんです！ あの卑劣な代議士の偽善を、あらいざらいすっぱぬいてやりましょう！ 花岡さん！ しゃべってくれませんか！

間。

花岡洋子
週刊誌記者 1
(ついに) 話すわ。

花岡洋子
週刊誌記者 1
やった！ 泳いできた甲斐がありました！

花岡洋子
週刊誌記者 1
ホテルで話しましょう。ランチでもご一緒に。どう？

花岡洋子
週刊誌記者 1
いいですね！

花岡洋子
週刊誌記者 1
私の映画、全部見てるんですって？

花岡洋子
週刊誌記者 1
はい！

花岡洋子
週刊誌記者 1
最初に聞いたくわ。独身？

花岡洋子
週刊誌記者 1
そうです。

二人、見つめ合い、退場。

おわり